

北部方面隊 災害派遣要請に速やかに対応



第780号
令和4年6月13日

要望事項
「真に戦える実効性ある部隊の創造」
「地域等との連携」
「人間力の強化」

発行：北部方面總監部広報室



白老町へ向かい南恵庭駐屯地及び幌別駐屯地を出発



活動準備

北部方面隊は、4月16日に胆振管内白老町内の養鶏場において発生した、致死率の高い鶏の「H5N1型」高病原性鳥インフルエンザの感染に伴い、北海道知事の要請を受け、第7師団基幹の派遣部隊は、鳥インフルエンザ発生に係る災害派遣活動を実施した。白老町管内の養鶏場で飼育している鶏およそ52万羽の殺処分や周辺の消毒作業が実施され、災害派遣活動を実施した第73戦車連隊、第13施設群等の各部隊は、道職員と連携し、約180名でローテーションを組み24時間態勢により



現地調整所における調整

災害派遣活動を実施した。4月19日に自衛隊が担任する殺処分の作業を終了し、道知事からの要請により撤収した。方面隊は各種事態に対応するため、引き続き備えを万全にしておく。

高病原性鳥インフルエンザの発生に係る災害派遣
道知事より要請を受け
第7師団基幹を派遣



北海道対策連絡会議



丘珠駐屯地より映像伝送のため出発するUH-1

知床沖における観光船事故に係る災害派遣
海空自等と連携した搜索活動を実施
北部方面隊は、4月23日に知床半島沖を航行中の遊覧船の事故に伴い、海上保安庁第一管区海上保安本部より26名の行方不明者



羅臼沿岸部の地上映像伝送

開始した。北部方面航空隊のヘリコプターにより、空中からの搜索活動を実施するとともに、ヘリコプター映像伝送システム及び地上映像伝送により知床半島海域の状況等を統合幕僚監部、方面總監部等に映像を配信する等、部隊運用における状況判断に資する映像資料を提供する任務を遂行した。また、方面總監部及び第5旅団は、道庁、現地対策本部等に連絡幹部を派遣し、行方不明者搜索に係る関係部署との調整、情報収集により早期にニーズを確認し、第2航空団、関係自治体等のニーズに応じた活動を実施中のところ、6月1日、第2航空団司令からの撤収依頼により、本災害派遣を終了した。

部長から災害派遣活動の要請を受けた航空自衛隊第2航空団司令より協力依頼を受け、第5旅団、北部方面航空隊等をもって空中及び地上映像伝送による行方不明者の搜索活動を開始した。

北部方面隊演習場春季定期整備

計画的に北海道演習場の道場化を推進

北部方面隊は、5月6日から18日までの間、北海道大演習場、矢白別演習場、上富良野演習場、鬼志別演習場、然別演習場において令和4年度北部方面隊演習場春季定期整備を実施した。整備開始に先立ち総

監は、「本整備の目的は、方面隊の作戦運用の実効性向上に資するため、訓練基盤の充実を重視した演習場整備を実施し、北海道の道場化を推進することである」と訓示を述べ、「道場化を着実に推進するため、整備構想に基づき整備を実施せよ。」及び「基本・基礎を徹底

し、安全管理及び健康管理に万全を期せよ。」の二点を要望した。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、移動、作業間及び宿営における感染防止施策を隊員一人一人に至るまで徹底し、本演習場整備に臨んだ。本整備は、方面管内の

演習場に展開して実施する方面隊最大規模の事業であり、隊員約17,000名、車両約3,600両が参加し、演習場の道場化を推進した。各部隊は、13日間の整備期間を最大限に活用して演習場の整備任務を完遂した。



HTC通信基盤整備(矢白別演習場)



装軌車道新設(北海道大演習場)



戦車射場拡張(然別演習場)



支障木伐採(上富良野演習場)



ビフォー

アフター



路肩の補強(鬼志別演習場)



装軌車道新設(矢白別演習場)



側溝整備(北海道大演習場)

演習場整備ビフォーアフター



状況の掌握



道知事と総監との懇談



総監による講話



指揮室での調整

北海道災害対策本部指揮室運営訓練（知事との懇談及び総監講話）

災害時における関係機関との連携要領を演練

北部方面隊は、5月6日から18日までの間、北海道大演習場、矢白別演習場、上富良野演習場、鬼志別演習場、然別演習場において令和4年度北部方面隊演習場春季定期整備を実施した。整備開始に先立ち総監は、「本整備の目的は、方面隊の作戦運用の実効性向上に資するため、訓練基盤の充実を重視した演習場整備を実施し、北海道の道場化を推進することである」と訓示を述べ、「道場化を着実に推進するため、整備構想に基づき整備を実施せよ。」及び「基本・基礎を徹底し、安全管理及び健康管理に万全を期せよ。」の二点を要望した。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、移動、作業間及び宿営における感染防止施策を隊員一人一人に至るまで徹底し、本演習場整備に臨んだ。本整備は、方面管内の演習場に展開して実施する方面隊最大規模の事業であり、隊員約17,000名、車両約3,600両が参加し、演習場の道場化を推進した。各部隊は、13日間の整備期間を最大限に活用して演習場の整備任務を完遂した。

4月15日、北海道庁が実施する北海道災害対策本部指揮室運営訓練に参加した。本訓練は、大規模水害を想定し、災害発生時の初動対応手順を確認し、新態勢における災害対応能力の早期習熟を図る目的で実施され、3月の定期異動により、新たに総監部から道庁に派遣される連絡幹部要員の担当者と調整した。また、総監は、鈴木直道北海道知事を表敬訪問し、各種事態に対する連携について知事と懇談するとともに、北海道災害対策本部指揮室運営訓練の状況を確認した。

さらに、総監は北海道庁危機対策課職員及び関係機関の訓練参加者に対して、北部方面隊の取り組みと道庁等との相互連携の重要性について防衛講話を実施した。

方面隊は、今後も引き続き、道を始めとする関係機関と緊密に連携し、各種事態に対応するための備えを万全にするべく、

第1次第11旅団演習

旅団の攻撃に係る練度を向上

第11旅団(旅団長 宮 練検閲の受閲部隊として参加した。)

本陸将補は、5月16日から26日までの間、北海道大演習場において、令和4年度第1次旅団演習を実施した。

本訓練は、総合戦闘力の発揮に資する指揮幕僚活動、部隊の基本的行動、隊員の基礎動作及び総合戦闘射撃の練度を評価し、その進歩向上を促すことを目的として実施された。

本訓練においては、第28普通科連隊、第11特科隊及び第11偵察隊が訓練された。

各部隊は、実戦的・実際の状況において、諸職種が協同し、各級指揮官の適切な状況判断と指揮の下、戦況に応じた火力の組織化を図り、総合戦闘力を最大限発揮し、それぞれの任務を完遂して、演習を終了した。



120mm迫撃砲の射撃(第28普通科連隊)



敵戦車を照準する隊員(第28普通科連隊)



偵察班による偵察(第11偵察隊)



99式自走155mm榴弾砲の射撃(第11特科隊)



90式戦車の射撃(第11戦車隊)

実砲弾の弾着誘導等、一連の状況下における旅団の攻撃について演練した。

各部隊は、実戦的・実際の状況において、諸職種が協同し、各級指揮官の適切な状況判断と指揮の下、戦況に応じた火力の組織化を図り、総合戦闘力を最大限発揮し、それぞれの任務を完遂して、演習を終了した。

一般陸曹候補生課程(前期)及び自衛官候補生課程教育

同期と支え合い訓練を乗り越え一人前の自衛官を目指す



戦闘訓練

北部方面隊は、今年度入隊した一般陸曹候補生及び自衛官候補生の前期新隊員教育を全道各地で実施している。この前期教育では陸上自衛官として必要な資質の涵養と各職種共通の知識及び技能を約3ヶ月かけて修得させる。新型コロナウイルス感染症対策を図りつつ、

新隊員達は、一人前の陸上自衛官になるべく、体力検定や射撃・戦闘訓練といった厳しい訓練を日々積み重ねており、約2ヶ月経った今ではすっかり顔つきも変わり、体つきも逞しくなっている。また、営内における団体生活を通じて同期との絆を育みながらお互いを尊重し合える人

間力を養い、立派な自衛隊員を目指している。新隊員達は、6月末まで前期教育を受け、その後、各職種部隊等での約3か月の後期教育を経て部隊へ配属される。今後も厳しい訓練を同期とともに乗り越え、更に飛躍することを期待する。



催涙ガス体験



行進訓練



天幕展張訓練

第2師団レンジャー集合教育

過酷な状況の中、任務を完遂する能力と精神力を養成

第2師団(師団長 富樫陸将)は、5月16日から、令和4年度レンジャー集合教育を開始した。

本教育は、選抜された候補者隊員に対し、主として遊撃行動等の困難な状況を克服し、任務を己の限界へ挑戦し、約

3ヶ月の間、山地潜入や空路潜入、潜伏・偵察行動、各種想定訓練等の過酷な訓練に挑む。

完遂する強靱な能力及び精神力を養うレンジャー隊員の育成を目的として実施され、第25普通科連隊基幹が教育を実施中である。

学生達は、栄光のレンジャー章を掴むまで、



ロープ橋訓練



体力調整



懸垂下降



障害通過

方面隊オピニオンリーダー活動

第7師団創隊67周年・東千歳駐屯地創立68周年記念行事研修

北部方面隊総監部は、5月22日、北部方面隊オピニオンリーダー活動として、東千歳駐屯地において実施された第7師団創隊67周年及び東千歳駐屯地創立68周年記念行事を研修した。

本研修は、オピニオンリーダーに対して、本で唯一の機甲師団である第7師団の創隊記念行事に招待し、方面隊の活動や第7師団の概要を理解していただくことを目的として実施した。

当日は、戦車や装甲車などの車両400両、隊員約1,500名による



観閲式を研修したオピニオンリーダー

第216回

～心の健康相談室～
人生に潤いを与える言葉

かんちゅう ほうか
閑中に放過せざれば、
ぼうしよ じゅう
忙処に受用あり。

せいちゅう らくくう
静中に落空せざれば、
どうしよ じゅう
動処に受用あり。

(「菜根譚」前集・85)

これは、「暇(ひま)で無事の時でも用心を怠らなければ、多忙な折に臨んでそれが役に立つ。何事もない静かな所でも心を緩(ゆる)めずに引き締めれば、行動する時にそれが役に立つ」という意味です。

つまり、「備えあれば患えなし」(書経)で「有事即応」の心構えではないでしょうか。

心の健康相談・カウンセラー 根本 和雄



総監直筆色紙を手に記念撮影



オリンピック出場選手と総監との懇談

また、自衛隊体育学校と北部方面隊の日頃からの様々な連携について懇談した。

激した。選手を

うとともに、今後の更なる活躍を祈念し、選手を

技出場者の労をねぎら

びクロスカントリイ競

ピックバイアスロン及

総監は、北京オリン

7名の表敬を受けた。

京オリンピック出場者

(豊田将補)及び冬季北

14日、自衛隊体育学校長

北部方面隊総監は、4月

冬季オリンピック2020
激闘を終えた選手を激励

体育学校冬季オリンピック選手表敬

7月1日
受付開始

令和4年度 自衛官等採用案内



平和を、仕事にする。

| 種 目 | 資 格 | 受付期間 | 試験期日 |
|--------------------------|--|-------------|---|
| 航空学生 | 海: 18歳以上23歳未満の者(高卒者(見込を含む。))又は高専3年次修了者(見込を含む。) 空: 18歳以上21歳未満の者(高卒者(見込を含む。))又は高専3年次修了者(見込を含む。) | 7月1日～9月8日 | 1次: 9月19日 2次: 10月15日～20日 3次: [海] 11月18日～12月14日 [空] 11月12日～12月15日 |
| 一般曹候補生 | 18歳以上33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者) *上記の他に設定する場合があります。 | 7月1日～9月5日 | 1次: 9月15日～18日 2次: 10月8日～23日 ※いずれか1日を指定されます。 |
| 防衛大学校学生(一般) | 18歳以上21歳未満の者、(自衛官は23歳未満)高卒者(見込を含む。))又は高専3年次修了者(見込を含む。) | 7月1日～10月26日 | 1次: 11月5日・6日 2次: 12月6日～10日 |
| 防衛医科大学校医学科学生 | 18歳以上21歳未満の者、高卒者(見込を含む。))又は高専3年次修了者(見込を含む。)) | 7月1日～10月12日 | 1次: 10月22日 2次: 12月14日～16日 |
| 防衛医科大学校看護学科学生(自衛官候補看護学生) | 18歳以上21歳未満の者、高卒者(見込を含む。))又は高専3年次修了者(見込を含む。)) | 7月1日～10月5日 | 1次: 10月15日 2次: 11月26日・27日 |

自衛官候補生は年間を通じて、予備自衛官補は6月1日から9月16日まで受け付けております。資格や試験期日等はお近くの地方協力本部までお問い合わせください。

◇新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から試験日程が変更となる可能性があります。
◇試験日程、各種イベント、説明会の情報は、最寄りの自衛隊地方協力本部のHPをご確認ください。

ユーチューブ

インスタグラム

フェイスブック

ツイッター

ホームページ

方面隊の活動は、ホームページ及び各種SNSをご覧ください。



札幌地方協力本部 011(631)5472
旭川地方協力本部 0166(51)6060
帯広地方協力本部 0155(23)5882
函館地方協力本部 0138(53)6241

あかしや第781号掲載予定記事

- ・北海道訓練センター実動対抗演習
- ・訓練検閲
- ・機械化部隊戦闘訓練評価支援センター方式による訓練
- ・一般陸曹候補生課程(前期)及び自衛官候補生課程教育修了式
- ・募集記事等